（4）　工場、倉庫、市場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
主体構造部	鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造　52,300	延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄筋〇・〇五七トン、鉄筋〇・〇八四トン、コンクリート〇・八一立方メートル	装備	1.20 ← 50ｔクレーン程度のもの	1.0 20ｔクレーン程度のもの	→ 0.95 装備のないもの	延べ床面積
					階高	1.15 ← 6ｍ程度のもの	1.0 4ｍ程度のもの	→ 0.95 3ｍ程度のもの	
					柱間	1.10 ← 7ｍ程度のもの	1.0 6ｍ程度のもの	→ 0.95 4ｍ程度のもの	
					壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.60㎡程度のもの）	1.0 普通のもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.20㎡程度のもの）	→ 0.95 小さいもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.64㎡程度のもの）	
					地階	1.05 ← 地下２階のもの	1.0 地下１階のもの	→ 0.95 地階のないもの	
					軒高	1.05 ← 18ｍ程度のもの	1.0 16ｍ程度のもの	→ 0.95 10ｍ程度のもの	
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
		使用量が明確な建物 鉄骨、鉄筋及びコンクリートの	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝｛ 190,830×鉄骨使用量（単位ｔ）｝＋ ｛ A ×鉄筋使用量（単位ｔ）｝＋ ｛ B ×コンクリート使用量（単位㎥）｝ A：【上】 221,600 【中】 155,300 【並】 111,050 B：【上】 54,200 【中】 44,060 【並】 39,630			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
		鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造　32,610	延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄筋〇・〇七六トン、コンクリート〇・六一立方メートル	装備	1.10 ← 30ｔクレーン程度のもの	1.0 10ｔクレーン程度のもの	→ 0.95 装備のないもの	延べ床面積
					階高	1.10 ← 6ｍ程度のもの	1.0 4ｍ程度のもの	→ 0.95 3ｍ程度のもの	
					柱間	1.10 ← 7ｍ程度のもの	1.0 5ｍ程度のもの	→ 0.95 4ｍ程度のもの	
					壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.60㎡程度のもの）	1.0 普通のもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.20㎡程度のもの）	→ 0.95 小さいもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.64㎡程度のもの）	
					地階	1.05 ← 地下２階のもの	1.0 地下１階のもの	→ 0.95 地階のないもの	
					軒高	1.05 ← 15ｍ程度のもの	1.0 12ｍ程度のもの	→ 0.95 10ｍ程度のもの	
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
		鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数＝A×鉄骨使用量（単位ｔ） A：耐火被覆ありのもの 213,050 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 229,220 耐火被覆なしのもの 190,830 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 207,000 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 250,830						
					工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	
		鉄骨の使用量が明確でない建物	鉄骨造 耐火被覆あり　19,600	延べ床面積一・〇九二トン、延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄骨	装備	1.30 ← 20ｔクレーン程度のもの	1.0 10ｔクレーン程度のもの	→ 0.90 5ｔクレーン程度のもの	延べ床面積
			錆止め塗装のもの　21,080		階高	1.40 ← 10ｍ程度のもの	1.0 4.5ｍ程度のもの	→ 0.90 3.5ｍ程度のもの	
			耐火被覆なし　17,550		柱間	1.40 ← 20ｍ程度のもの	1.0 12ｍ程度のもの	→ 0.90 6ｍ程度のもの	
			錆止め塗装のもの　19,040		規模	1.06 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
			亜鉛めっき加工のもの　23,070			（注）1.12を上限、0.91を下限とする。			
					工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	
		鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数＝A×鉄骨使用量（単位ｔ） A：耐火被覆ありのもの 213,050 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 229,220 耐火被覆なしのもの 190,830 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 207,000 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 250,830			規模	1.06 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
						（注）1.12を上限、0.91を下限とする。			
					工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	
	コンクリートブロック造		13,300	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇六平方メートル	階層数	1.10 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの	→ 0.90 平家建のもの	延べ床面積
					階高	1.30 ← 6ｍ程度のもの	1.0 4.5ｍ程度のもの		
					壁厚	1.20 ← 20㎝程度のもの	1.0 15㎝程度のもの		
屋根構造	鉄筋コンクリート造		8,300	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					建床面積
	気泡コンクリート板	150㎜厚	8,950						
		125㎜厚	7,690						
		100㎜厚	6,560						
		75㎜厚	5,840						
	プレキャストコンクリート板	100㎜厚	12,090						
		40㎜厚（リブ付）	8,310						